

SDGs達成に向けた取組チェックリスト

【基本的な事項】

・期待レベルが「基本」の項目（黄色マーク項目）は、必須記載項目です。

様式第3号

カテゴリー	チェック項目 【SDGsの観点で市場・社会から期待される基本的な事項(例)】	期待 レベル	・環境 ・社会 ・経済 の種別	具体的な取組	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
																					
人権・労働	1 【差別の禁止】 ・性別、年齢、人種、出身などによる差別がないことを確認している	基本	社会	女性が多い会社のため性別、環境、学歴、福利厚生など雇用条件で差別しない体制を整え、社内でも周知している					○			○		○						○	
	2 【ハラスメント禁止】 ・セクハラ、マタハラ、パワハラ等のハラスメントを防ぐ、ルール・教育・相談体制が整備されている	基本	社会	ハラスメントを禁止する旨を就業規則に記載している					○			○								○	
	3 【労働時間】 ・過度な長時間労働が行われていない	基本	社会	労働時間管理、フレックスタイム制の導入など整備、対応を行っており、繁忙期(9-10月)以外の残業はほぼない。								○									
	4 【外国人労働者】 ・外国人労働者の差別、人権侵害がないことを確認している	基本	社会	【予定】雇用したことはありませんが、雇用した場合は差別しない体制を整える予定				○				○		○							
	5 【労働安全衛生】 ・作業中の事故等を防ぐため、安全で衛生的な労働環境が整備されている	基本	社会	作業環境改善のため暖房器具の見直し・増設 手洗い励行のためペーパータオル設置 社用車にはドライブレコーダーを設置している			○					○									
	6 【メンタルヘルス】 ・労働者のメンタルヘルスを良い環境で維持できるように施策を実施している	基本	社会	全従業員への面談を定期的に行い、職場定着に向けた取り組みを行っている			○														
	7 【ダイバーシティ経営の促進】 ・多様な人材(女性、外国人、障がい者、高齢者等)を活かし、十分に活躍できる環境が整備されている	基本	社会	子育て世代や女性が働きやすいように、フレックスタイム制の導入や母親に負担が いきがちな学校行事に対するスクール休暇などを設けたり、病児利用の補助など働き やすい環境を整え、また、社内でのヒアリングをする機会を多くしている					○			○		○							
	8 【健康経営】 ・従業員への健康投資による生産性の向上等の組織の活性化に取り組んでいる	応用	社会	・健康診断、インフルエンザ予防接種を会社負担で実施している 夏場の屋外勤務には扇風機付きベスト、OS1を会社から支給し、熱中症対策など 行っている			○					○									
	9 【人材育成】 ・労働者に適切な能力開発、教育訓練の機会を提供している	応用	社会、経済	新卒には新入職員研修を受けてもらい、専門知識に関しては事務職でもバイヤーと 同行し基礎的な知識を習得してもらっている。 また、商品管理や生産管理等のセミナーなど、経費を会社から支給し受講を推奨し ている				○				○	○								
	10 【雇用形態にかかわらず公正な待遇の確保】 ・雇用形態に関わらず、同一労働同一賃金等の原則に沿った対応を行っている	応用	社会、経済	社会保険労務士と顧問契約し、雇用形態にかかわらず賃金等の差はないように努 めている、またキャリアアップ支援制度を使用し積極的に正規社員への転換をしてい る								○		○							

カテゴリー	チェック項目 【SDGsの観点で市場・社会から期待される基本的な事項(例)】	期待 レベル	・環境 ・社会 ・経済 の種別	具体的な取組	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
																					
1	【廃棄物】 ・廃棄物の管理を適切に行い、また削減に努めている	基本	環境	農家から出る廃棄作物を購入し、6次化することで食品ロスの削減に取り組んでいる											○	○		○			
	【エネルギー】 ・自社のエネルギー使用量を把握し、エネルギー利用の効率化を進めている	基本	環境	照明のLED化を行い電力消費量の削減に努めている。							○						○				
	【温室効果ガス】 ・自社の温室効果ガスの排出量を把握し、削減を進めている	基本	環境	社用車のガソリン使用量を把握し、買い替える場合はハイブリッド車に変更温室効果ガスの排出量の抑制している							○					○	○				
	【有害化学物質】 ・法令等で規制されている有害化学物質を把握し、使用量の削減及び適切な使用に努めている	基本	環境	各農家の果樹病害虫防除剤を把握、保管減農薬にむけた取り組みなど共有している			○			○					○	○					
	【生物多様性】 ・自社活動が生物多様性や生態系に悪影響を及ぼさないよう配慮している	基本	環境	資材に関して生分解プラスチックを使用しているものを把握し変更している						○									○		
2	【水の管理】 ・自社の水の利用状況を適切に管理し、利用効率の改善に努めている	応用	環境	水資源の適切な利用に関心を持ち、企業活動に取り入れる様取り組んでいく。						○											
	【環境マネジメントシステム】 ・ISO14001または同等の環境マネジメント規格を取得している	応用	環境	【非該当】業種として使用していません。			○			○	○					○	○	○	○		
	【環境情報開示】 ・自社の環境の取り組みに関する情報を収集し、開示している	応用	環境													○					
	【再生可能エネルギーの利用】 ・再生可能エネルギーの利用を進めている	応用	環境	水力発電によるCO ₂ フリー電気を使用しております。						○							○				
	【天然資源の持続的利用】 ・天然資源の持続的利用に配慮した調達を行っている	応用	環境	地元生産者との長期契約により持続可能な農業を支援し、規格外品も積極的に活用してフードロス削減に貢献。												○	○	○	○		
3	【3Rの推進】 ・リデュース、リユース、リサイクルの推進を行っている	応用	環境	規格外農産物の加工品への活用、食品残渣のコンポスト化(堆肥化)、ペーパーレス化(クラウドシステム活用による紙の削減)に取り組んでいる						○					○	○	○	○	○		
	4	【汚職・贈収賄防止】 ・汚職・贈収賄を禁止する方針を掲げ、社員に教育している	基本	社会	汚職・贈収賄禁止等教育を行い、社員に周知を図っている															○	
		【公正な競争】 ・不正競争行為に関与しない方針を掲げ、社員に教育している	基本	社会	公正な取引に努めるよう教育を行い、社員に周知を図っている。																○
		【知的財産保護】 ・知的財産を保護するよう、適切な取り組みを進めている	基本	社会	知的財産権に関する知識習得を行い、違反行為の無いよう体制を整えている。								○	○							
		【個人情報保護】 ・個人情報を適切に管理している	基本	社会	従業員に対して情報セキュリティに関する研修を行い、従業員の情報管理リテラシーを高めている。 PMSプライバシーマークを取得している																○
【紛争鉱物】 ・紛争鉱物を取り扱っていないことを確認している		応用	社会																	○	
5	【サプライチェーン管理】 ・サプライヤー、事業パートナー等に対し、人権侵害(低賃金労働、児童労働、劣悪な労働環境等)の防止、生物多様性や生態系への悪影響の防止、倫理面での適切な対応(ハラスメント・汚職・贈収賄防止)のための取組を要請している	応用	社会						○		○		○		○	○	○	○	○	○	○

カテゴリ	チェック項目 【SDGsの観点で市場・社会から期待される基本的な事項(例)】	期待 レベル	・環境 ・社会 ・経済 の種別	具体的な取組	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
																					
製品・サービス	28 【製品・サービスの安全性】 ・自社の製品・サービスの安全性を確保するための仕組みを構築している	基本	経済	顧客からのクレーム対応など、サービス向上に向けた情報伝達ルールを構築している			○									○					
	29 【品質保証】 ・顧客に品質のよいモノやサービスを提供するための仕組みを確立している	基本	経済	クレーム等から得られた情報を共有し、改善策を考え再発防止に努める仕組みを構築している									○								
	30 【環境配慮製品】 ・ライフサイクルで環境に配慮した製品の開発・設計を進めている	応用	経済、環境	システムをクラウドで使えるようすることにより、専用機器の削減をしている						○						○	○	○	○		
	31 【社会課題解決製品・サービス】 ・社会課題を解決する製品・サービスの開発・展開を進めている	応用	社会、経済	地場産物を使い地域発展や地域貢献に寄与する企業活動を目指し、新たな価値創造を行っている	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
社会貢献・地域貢献	32 【地域への影響への配慮】 ・自社事業が地域に及ぼす影響に配慮し、適切に取り組んでいる	基本	環境、経済	地域イベントへの参加、地域企業との交流を行っている				○					○		○	○		○	○		○
	33 【社会貢献活動】 ・寄付、ボランティア等を含む、社会貢献活動に積極的に取り組んでいる	応用	社会	毎年、乳がん検診PRへの寄付をおこなっている また地域の保育園へ特産品を寄付し子供たちの食育に取り組んでいる				○							○			○	○		○
	34 【地域資源の積極的利用】 ・地域資源の積極的利用(地産地消、地産外商)を行っている	応用	環境、社会、経済	山梨県産農産物を中心に旬の地場産物を優先的に仕入れています。規格外品も含めて地域農産物を最大限活用し、フードロス削減と農家の収益向上を両立。山梨県産品の県外販売やオンライン展開など地産外商にも積極的に取り組んでいます。また、地元の子育て世代を中心に雇用創出し、地域の人材という重要な資源も活用。生産者との繁忙期分散の連携により、地域農業の持続可能性向上にも貢献しています。									○	○		○	○	○			
組織体制	35 【法令遵守】 ・法令遵守の考え方が社内十分に浸透している	基本	社会	掲示板等で法令順守(コンプライアンス)の重要性を全社員に向けて発信している																○	
	36 【内部管理体制】 ・経営理念(及びSDGsとの関係)・経営目標の社内への共有が行われている	基本	環境、社会、経済	経営理念に基づき、社会的責任を自覚し業務に取り組んでいる。									○	○							○
	37 【法令遵守】 ・法令遵守が確実に行われるよう、体制・仕組みが整備されている	応用	社会																	○	
	38 【組織体制】 ・企業活動が社会・環境に及ぼす影響に関連する事項に対応する担当、専門部署など体制が整備されている	応用	環境、社会																	○	
	39 【リスクマネジメント】 ・法令遵守、環境安全衛生、労働環境などに関するリスクを特定、評価し、マネジメントするプロセスが整備されている	応用	社会、経済	内部監査を定期的 to 実施し、リスク管理体制の評価、検証を行っている。																○	
	40 【企業の社会的責任】 ・企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対し、責任を持って対応するCSR(Corporate Social Responsibility)の取組を進めている	応用	環境、社会	当社は企業の社会的責任を重視し、環境・社会・経済の3側面でCSR活動を展開。環境面ではフードロス削減、規格外品活用、DX化によるペーパーレス化を推進。社会面では子育て世代への独自支援制度を設け、働きやすい環境を実現。経済面では地元生産者との公正な取引、地域雇用創出、地域経済活性化に貢献。ハラスメント防止やコンプライアンス体制も整備し、持続可能な社会の実現に向けて責任ある経営を実践しています。																○	
	41 【ステークホルダーとの対話】 ・ステークホルダーと対話し、自社活動のステークホルダーへの影響を把握し、適切に対応している	応用	社会	従業員とは代表との個人面談を通じて働き方の要望を把握し、子育て支援制度の充実に反映。生産者とは定期的な情報交換により繁忙期の分散やフードロス削減を協議し、持続可能な取引関係を構築。顧客の声は満足度調査やSNSで収集し、サービス改善に活用。LINE WORKSなどDXツールも活用し、日常的なコミュニケーションを促進することで、全てのステークホルダーとの信頼関係を構築しています。																○	○
	42 【事業継続】 ・事故や災害などの発生に伴う事業中断を想定した戦略を立案している	応用	環境、社会、経済	当社は災害や事故による事業中断リスクに備え、包括的な事業継続計画を策定。クラウドシステム(Microsoft 365、会計・勤怠システム)によるデータ保護とテレワーク環境を整備し、災害時も業務継続が可能。複数の地元生産者との連携により供給リスクを分散し、LINE WORKSを活用した緊急連絡網で迅速な安否確認を実現。感染症対策として在宅勤務・時差出勤体制を構築済み。また、DX化により場所を問わず業務遂行できる体制を確立し、自然災害の多い山梨県において、地域への安定的なサービス提供を維持する体制を整えています。										○		○		○		○	

カ テ ゴ リ	チェック項目 【SDGsの観点で市場・社会から期待される基本的な事項（例）】	期待 レベ ル	・環境 ・社会 ・経済 の種別	具体的な取組	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	
																						
43	【事業承継】 ・事業承継に関する検討・対策を行っている	応用	社会、経 済	当社は持続可能な事業承継に向けて計画的な対策を実施。DX化により業務プロセスを標準化・見える化し、属人化リスクを軽減。クラウドシステムで経営情報を一元管理し、透明性の高い経営基盤を構築。人材面では研修・資格取得を勤務時間として認定し費用も全額負担することで、次世代リーダーを育成。退職金制度に加え企業年金制度も導入し、長期的な組織の安定性を確保。若手社員への段階的な権限委譲や、業務マニュアルの整備により技術・ノウハウを確実に承継。																		
【記載留意事項】 ・「期待レベル」の「基本」の項目のすべてに「具体的な取組」が記載されることが登録の必須条件となります。なお、今回の宣言に合わせて、今後、取り組む予定のものにあっても「具体的な取組」を記載いただければ登録が可能です。（今後、取り組むものについては、「具体的な取組」の前に【予定】と記載してください。） ・「チェック項目」が事業形態上（個人事業主等）、該当しない場合には、「具体的な取組」欄に、【非該当】と記載し、あわせて、その理由を記載してください。 ・「具体的な取組」には、チェック項目に関する具体的な取組を記載してください。また、取組に関連する国際機関、国、県、市町村等の認証・認定等を取得している場合は、その旨を併せて記載してください。 ・山梨県として力を入れている項目は、「山梨県総合計画（2021年改定版）」に掲載していますので、関連する「具体的な取組」がある場合は、記載してください。また、山梨県が取り組むSDGsに関する内容（水素・燃料電池、4パーミル・イニシアチブ、アニマルウェルフェアなど）を活用している場合も併せて記載してください。（次項の【その他独自に行っている取組】も同様。）																						

【その他独自に行っている取組】

[illegible]